

県・市町村における取組状況

市町村における取組

市町村における取組事例（井原線振興対策協議会）

【R5】井原線開業25周年記念事業

井原線振興対策協議会
井原線開業25周年記念事業

井原線フォトコンテスト

賞品：井原線沿線地域の特産品（10名）

▶募集期間
2023年9月1日金～
2023年11月30日木

▶募集方法
フォトコンテスト専用サイト

QRコードからアクセス！

井原線貸切車両を使って
オリジナルツアーを満喫しよう！

特別車両貸切ツアー コンテスト

井原線特別車両「夢やらの号」
「アート列車」「スタートライン」の
貸切ツアーを募集します。
3組の方へ特別車両の
貸切運行プレゼント！！

▶募集期間
2023年9月1日金～
2023年11月1日水

▶募集方法
井原線振興対策協議会の
ホームページにアクセス！

QRコードからアクセス！

関連グッズ 商品開発のアイデア

井原線の魅力アップ アイデア募集 キャンペーン

あなたのアイデアが
井原線で実現するかも！

▶募集期間
2023年9月1日金～
2023年11月30日木

▶募集方法
井原線振興対策協議会の
ホームページにアクセス！

QRコードからアクセス！

井原線振興対策協議会
【お問い合わせ先】
井原線振興対策協議会
事務局 TEL: 0866-62-9504

井原線振興
対策協議会
X(Twitter) @iwa-ss

井原線振興
対策協議会
Instagram iwa-ss

【R6】井原線こども絵画コンテスト

主催：井原線振興対策協議会・井原鉄道株式会社

井原線 こども絵画 コンテスト

応募資格
小学生以下

絵画サイズ
八つ切り画用紙
(横書きに限る)

テーマ
「井原鉄道井原線」

応募期間
令和6年7月22日(月)～
令和6年9月30日(月)

応募方法や入賞者の発表は、
「井原線振興対策協議会」の
ホームページをご覧ください。

井原線振興対策協議会 検索

作品の応募先 (詳しくは、裏面をご覧ください)

- 持参の方は：岡山市・倉敷市・笠岡市・井原市・総社市・矢掛町・福山市の交通政策担当課、倉敷市真備支所、福山市神辺支所、井原鉄道清音駅、井原駅、神辺駅 (受付は、開庁時間中、営業時間中に限ります。)
- 郵送の方は：井原市役所企画振興課
- 入賞者：80名様
記念品を進呈するほか、入賞作品を井原鉄道の車両に掲示します！

お問い合わせは・・・井原線振興対策協議会事務局 (井原市役所企画振興課 TEL 0866-62-9504)

市町村における取組事例（真庭市）

【R5】JR姫新線×旭川りんくるラインdeエコマルシェ

JR姫新線の美作落合駅、久世駅、中国勝山駅を鉄道と自転車で結ぶエコマルシェを開催し、駅周辺の賑わいと鉄道に乗る機会を創出。R5年度は、JR西日本岡山支社との共催。のべ1,500人が来場



▲美作落合駅



▲久世駅



▲中国勝山駅



▲中国勝山駅前



市町村における取組事例（津山圏域公共交通連絡協議会）

【R6】公共交通利用促進スタンプラリー

（チラシ表面）

（裏面）

津山圏域公共交通連絡協議会

デジタル公共交通スタンプラリー

実施期間 令和6年 7/26(金) ~ 令和6年 11/24(日)

好評につき第3回目!



久米南町
カッビー



美咲町
みさつきー



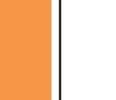
津山市
ごんちゃん



奈義町
さととくん



鏡野町
みずりん



勝央町
きんとくん

公共交通機関





デジタルスタンプラリーに参加して
特典をゲットしよう!

津山市、勝央町、久米南町、鏡野町、奈義町、美咲町の公共交通を利用しチェックポイントに行き、デジタルスタンプを集めて応募すると、各自治体の特産品が抽選で当たる!!

応募期日は実施期間内とさせていただきます(令和6年11月24日まで)

裏面に続きます

スタンプラリーの参加方法

表面の参加登録用二次元コードを読み取り、アプリを取得してください。アプリを起動して必要事項を入力し、実施期間内に、下記のスタンプを取得してください。各スタンプ1回のみ入手可能です。
※スタンプラリーの参加はスマートフォンから可能です。



①アプリを起動して「公開中」のタブより「津山圏域公共交通連絡協議会公共交通スタンプラリー」を選択
②「参加する」のボタンを押す
③「スタンプカード」に表示が切り替わり、参加設定完了

公共交通利用スタンプ

各公共交通機関にある二次元コードを読み取ってください。バス等の自動車は車内に、JRは駅の改札内に掲示しています。







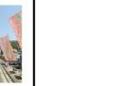



チェックポイントスタンプ

各ポイントでアプリからGPS認証を行うと取得できます。
※チェックポイントに二次元コードは掲示していません。

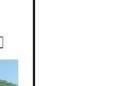










特典応募方法

実施期間内に獲得したスタンプに応じた賞へ応募できます。(各賞と条件は右記のとおりです。)
応募の際、アプリ内のアンケートにご回答ください。
応募期間は令和6年11月24日(日)までです。
※応募は各賞につき1人1回限りです。
複数の賞に応募いただいた場合でも、当選は1人1回限りです。(重複当選はいたしません)

抽選発表

抽選後、商品の発送をもって代えさせていただきます。
※個人情報については、実施主体管理とし第三者に提供することはありません。

お問い合わせ

津山圏域公共交通連絡協議会(事務局：津山市)
TEL 0868-32-2075

市町村における取組（令和6年度）①

○鉄道の利便性向上（二次交通の整備を含む）

市町村	事業名	実施主体	事業内容
玉野市	外国人観光客案内業務	玉野市	宇野駅周辺において、訪れた外国人観光客に対し、英語で観光案内を実施する。
玉野市	スチューデントガイドプログラム事業	瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし推進委員会	宇野駅周辺において、訪れた観光客に対し、観光案内を実施する。
玉野市	宇野線利用促進対策事業	宇野線利用促進対策協議会（玉野商工会議所内）	・時刻表のほか、駅周辺の観光マップ、接続するコミュニティ交通などの情報をHP等で発信し、利用促進を図る。 ・JR乗り方教室の開催。
井原市	井原線利用団体無料観光バス運行事業	井原市	鉄道井原線を利用し、市外から本市を訪れる10名以上の団体観光客に対し、井原市内の各駅から観光地までの交通手段として無料観光バスを運行するもの。また、井原市内で行われるイベントの際には、井原駅からイベント会場間の1往復について無料運行するもの。
高梁市	撮り鉄おもてなし事業	川面ひとよせチーム	伯備線備中川面駅周辺に県内外から訪れる「撮り鉄」の方のおもてなしとして、近隣に臨時駐車場を整備するとともに、特製弁当の販売や無料コーヒーの配布など、再訪に向けての取り組みを実施する。
新見市	芸備線利用促進事業	新見市	市内の芸備線各駅へのアクセスを改善するため、市営バスの増便・時刻変更や、乗合タクシー試験運行を引き続き実施する。
備前市	ひなせかきPR事業	ひなせかき祭実行委員会	ひなせかき祭においてJR日生駅前前から会場の五味の市までを無料のシャトル船を運航予定。
瀬戸内市	刀剣博物館シャトルバス運行事業	瀬戸内市	特別展の期間中、長船駅と備前長船刀剣博物館の間を往復するシャトルバスを運行する。
勝央町	鉄道の利用促進(PR)	勝央町	広報紙等で鉄道の日常利用の呼び掛けるもの。

市町村における取組（令和6年度）②

○利用助成

市町村	事業名	実施主体	事業内容
井原市	井原線利用促進活動補助事業	井原線振興対策協議会	団体又は貸切で井原線を利用した場合、乗車料金・貸切価格の一部を助成するもの（補助率：1/2）。 ①5人～9人の団体は、上限3,000円 ②10人～19人の団体は、上限5,000円 ③20人以上の団体は、上限10,000円 ④車両を貸切で利用する場合、上限20,000円
新見市	高校魅力化推進事業	新見市	保護者の負担を軽減し、市内高校の魅力向上を図るため、公共交通機関で通学している生徒に定期券購入の半額を助成する。
備前市	備前緑陽高等学校サポート事業	備前市	公共交通機関を利用して通学する生徒の通学定期券購入費用の2分の1を助成する。（※定期券助成以外にも他費用に対する助成あり）
真庭市	利用促進補助事業	真庭市	JR姫新線を利用する5人以上の団体に対し、乗車券購入費用の1/2（一人当たり片道500円、往復1,000円上限）を補助 JR姫新線を活用した社会学習を実施する学校等に対し、乗車券購入費を全額、駅までの移動手段に係る費用の1/2（上限5万円）を補助 JR姫新線を活用した地域活性化イベントに対し、経費の一部（上限20万円）を補助
美作市	公共交通機関利用促進事業	美作市	岡山県美作ラグビーサッカー場で行われる岡山湯郷ベルのホームゲーム観戦と、JR利用を組み合わせ鉄道利用の促進を図る。
吉備中央町	高校生通学費等補助金交付事業	吉備中央町	町内から生徒の通学する高等学校等までの間を路線バス又は電車で通学し、定期券等を購入する場合、定期券等の購入費用の2分の1を補助する。

市町村における取組（令和6年度）③

○イベント、キャンペーンなど

市町村	事業名	実施主体	事業内容
津山市	公共交通の乗り方教室	津山市	鉄道等の乗車方法等の説明や実際に鉄道等に乗車し、観光地等を周遊してみるなど公共交通利用の機運醸成を図り、利用促進につなげるもの。
玉野市	展示会等出展事業	玉野市特産品協議会	観光列車「ラ・マル・ド・ボア」車内(岡山駅～宇野駅間)において、玉野市の特産品の販売を行う。4月14日(日)、6月9日(日)、8月4日(日)
玉野市	みなとオアシス観光客受入対策事業	玉野市	観光列車「ラ・マル・ド・ボア」の運行日に合わせ「みなとオアシス宇野マルシェ」を開催する。4月14日(日)、6月9日(日)
井原市	井原線こども絵画コンテスト	井原線振興対策協議会	井原鉄道井原線(井原鉄道の車両など)をテーマに小学生以下を対象とした絵画コンテストを開催するもの。80点の入賞作品を井原鉄道の車両に展示し、鉄道の利用促進を図る。 応募期間: 令和6年7月22日(月)～令和6年9月30日(月)
井原市	井原線感謝デー	井原線振興対策協議会	井原鉄道(株)との共催により、「井原線感謝デー～1日乗り放題&わくわくスタンプラリー～」を令和7年1月12日(日)に開催予定。
総社市	吉備線開通120年記念事業	吉備線を愛する会	記念式典・講演会の開催、グッズを販売し、マイレール意識を高めることにつなげる
高梁市	銀河おもてなし事業	高梁市	「WEST EXPRESS 銀河(山陰ルート)」の備中高梁駅への停車に伴い、高梁の魅力向上、再訪動機に結びつけるため、おもてなしを近隣自治体や関係団体と連携し実施する。

市町村における取組（令和6年度）④

○イベント、キャンペーンなど

市町村	事業名	実施主体	事業内容
高梁市	新型やくも記念乗車証配布	高梁市	4月6日に運行を開始した新型やくもに乗車され本市に来訪された方を対象に記念乗車証を配布し、本市への誘客を図る。
新見市	新見市鉄道利用促進事業	新見市鉄道利用促進協議会	官民連携組織である新見市鉄道利用促進協議会において、鉄道利用者の中から抽選で賞品を贈る利用促進への取組、近隣自治体と連携したイベントの開催、新見市オリジナルICOCAを活用した利用促進、新見駅と連携した取組などを行う。
新見市	新見市公募型鉄道利用促進事業	新見市	民間と行政の知恵と力を合わせ、市民と協働による利用促進を図るため、市民団体等から企画実施する事業を公募し、提案団体へ委託して実施する。
新見市	観光列車歓迎イベント	新見市	JR新見駅等に到着する観光列車の乗客に対し、JRや（一社）新見市観光協会等と連携して歓迎イベントを実施するとともに、新見市の観光資源をPRする。
新見市	「森の芸術祭 晴れの国・岡山」関連	新見市	9月から11月にかけて開催される「森の芸術祭 晴れの国・岡山」（以下、森芸という）でJR新見駅等から新見市内のアート作品設置会場への二次交通を充実させるとともに、観光資源を活用した森芸とのコラボツアーを実施し、本市への誘客を図る。
備前市	備前焼振興事業	備前市	主にJR伊部駅前周辺の作家・窯元が協力店として参加する「備前焼フェア」を春夏秋冬の4回開催予定。
備前市	広域連携事業	JR赤穂線沿線地域活性化連絡会議	JR赤穂線沿線地域の魅力を感じさせる「ストーリー動画」を作成する。映画ロケ地のように自然に移る形で、JR赤穂線沿線地域の魅力を多くの方に知ってもらう。

市町村における取組（令和6年度）⑤

○イベント、キャンペーンなど

市町村	事業名	実施主体	事業内容
備前市	広域連携事業	JR赤穂線沿線地域活性化連絡会議	例年同様かきシーズンにおいてJR赤穂線沿線地域牡蠣プロモーションを実施する。
備前市	観光推進事業	備前市	JR伊部駅・日生駅前からトウクトウクの運行、シクロポリタン(電動アシスト三輪自転車)を活用した周遊事業、JR日生駅前より人気旅客船「NORINAHALLE」を活用した日生諸島ショートクルーズの運航を予定。
備前市	観光推進事業	備前市	備前市内のJR9駅構内に設置した日本遺産PRの横断幕で広報を行った。
瀬戸内市	JR赤穂線沿線地域活性化連絡会議事業	備前県民局・西播磨県民局・相生市・赤穂市・瀬戸内市・備前市	観光スポット等魅力を発信し、赤穂線沿線の活性化を図る。
真庭市	中国勝山駅開業100周年記念事業	真庭市 西日本旅客鉄道(株) 岡山支社	JR姫新線津山駅ー中国勝山駅間の開業100周年を記念しイベントを開催
真庭市	JR西日本株式取得事業	真庭市	JR西日本に対して、責任をもって姫新線の存続及び利便性向上を訴えるため株式を取得
勝央町	鉄道をテーマとしたフォトコンテストの開催	勝央町	勝間田駅の営業開始90周年を記念したフォトコンテストを開催(8/1～11/29)。
勝央町	「ガンダムマンホール」設置による鉄道利用促進	勝央町	「ガンダムマンホール」を勝間田駅屋外待合スペースに設置することに伴う鉄道利用促進PR(呼び掛け等)
津山圏域公共交通連絡協議会(津山市、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町)	公共交通利用促進スタンプラリー	津山圏域公共交通連絡協議会	公共交通(鉄道に限らない)を利用して訪れることのできるポイントを巡るスタンプラリーを実施中

県における取組

地域公共交通維持確保支援事業（鉄道利用促進事業）

<R6 予算額> 15,000千円

<補助要件>

- ・市町村（政令市を除く）又は補助事業を行う団体であって、その構成員に1以上の市町村を含むもの。
- ・鉄道の利用促進を目的とした地域内交通の改善に要する事業で、原則市町村が行うもの（委託して行う事業を含む。）に限る。

事業区分	補助対象経費	補助率	補助限度額
調査・検討、普及啓発等事業	<ul style="list-style-type: none"> ・施策立案又は効果検証のための調査（データの収集・分析、アンケート、計画策定、専門家の招聘、先進地視察等） ・情報発信（新聞、雑誌、SNS等の広告経費等） ・定期券購入費助成 ・その他効果が見込まれるもの <p>※ソフト事業により、効果的な施策の立案、鉄道利用の機運の醸成、認知度の向上による誘客などにより、利用促進につながるもの</p>	1 / 2以内	1,000千円
駅施設等の利用環境改善事業	<ul style="list-style-type: none"> ・駅舎、駅周辺施設の修繕（トイレ、待合室、駐輪場の修繕等） ・駅の備品等の整備（Wi-Fi整備、乗換案内板の設置等） <p>※ハード事業により、利便性の向上等が図られ、利用促進につながるもの</p>	1 / 2以内	2,000千円
実証運行（運航）事業	<ul style="list-style-type: none"> ・二次交通の実証運行（運航） <p>※駅の利用促進を主目的として、抜本的な見直しをしたものに限る（新規路線の開設など）</p>	1 / 2以内	5,000千円
交付上限額			5,000千円

J R 在来線利用促進事業 (R5～R7重点事業)

J R 在来線の維持・確保を図るため、各種データの分析により、実効性のある利用促進策を立案し、鉄道利用の機運醸成や新たな利用者の獲得につなげる事業を実施します。

【昨年度のデータ分析結果】

- ・マイカーでの移動が非常に多い
- ・鉄道に対して無関与・無関心の層が多い

【令和6年度のテーマ】

無関与・無関心の層へのアプローチ

【実施予定事業】

1 調査及び分析

- ① 日常の主な交通手段が「自家用車」の方を対象にアンケート調査
- ② アンケート結果や既存のデータから鉄道の潜在需要等を分析

2 無関心・無関与の層をメインターゲットとした利用促進キャンペーン

- ・メディアを活用した鉄道利用の機運醸成
- ・鉄道利用の直接のきっかけづくりとなるイベント性のあるキャンペーン

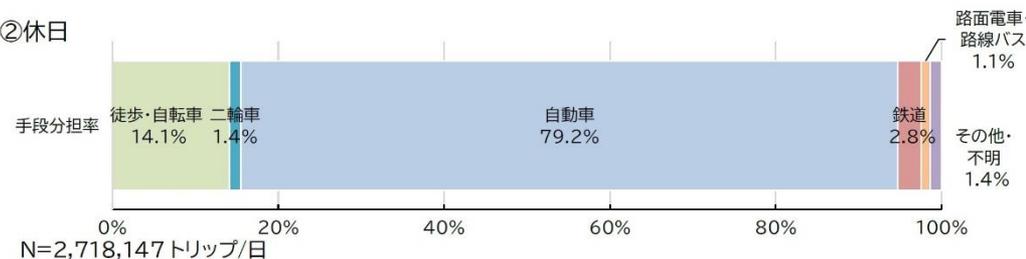
※11月開始予定で調整中

図 利用交通手段分担率 (代表交通手段)

①平日



②休日



【参考】岡山県パーソントリップ調査報告書より